

元氣なふるさとを
代表取締役社長 大井建史

正月以降、我家では雪の重みで座敷の戸が開かなくなり、屋根と庭の雪がつながり通路が真っ暗になりました。明り取りの為に窓を掘り出しましたが、それは例年の事、久々に雪が少なく今の所無事に過ごしております。

関東大雪のニュースに、最初は東京生まれの我が家が「雪国なめるな」と冗談を言っていました。ところが、あまりの混乱や被害に東京の娘たちを心配し始め、知らないと言う事が如何に恐ろしい事を同情しながら一緒に思い知っておりまして。

若い頃は人間はもつと賢いと思っていました。地震の対策で五十年前、百年前の教訓をと言う話があります。が、普通は到底無理な話です。人間は如何に容易く忘れるか？記憶に頼る対策は無いと同じですね。明確な形にして常に語り続けなければ忘れられます。記録をきちんと残し、読み返す事。そう思いながらも私が帰ってから現在で四代目の杜氏ですが、前の杜氏達の実験記録は他の人が理解するに判り辛く、又は紛失し残念ながら私の断片的な記憶しか残っていない事が沢山あります。記録は杜氏がと思ってきましたが、今になくと結局皆がわかる共通情報に（少なくとも私が引き出せるように）し

ておくべきだったと反省しきりです。二月も終盤に入り大吟醸が続々と上槽されています。その出来に一喜一憂していますが、天寿酒造百四十回目の酒造りも確かな手ごたえを感じながら、充実した酒造りと成っております。

昨年の高温障害による超溶けない米と違い、味もすっかり乗りますし、気を付けられないと溶け過ぎてくどくなる可能性もあります。そこをしっかりと管理するのが原料処理です。時間をかけた丁寧な精米・吟と付く酒は全てザル洗いの洗米・バキュームをかけ全量計量する正確な吸水・そして狙い定めた蒸米、この洗米から蒸米を最長老の元氣な釜屋直千代氏と三年目ながら元氣で気配り人間の人氣者角栄君が努めています。原料処理がしっかりと安定しないと、改善の成果を明確にするには全工程で一本の酒仕込のみにしかないのであればなれません。まっさらなコッとし



佐藤角栄 佐藤直千代

事無く積み重ねて初めて土俵に乗る事が出来るのです。

今年には契約栽培グループ天寿酒米研究会に二名の新人を迎え、二・三hrの増産が出来ます。五年以内の40%の増産が達成とその後、減反政策廃止の発表により、地方の小規模農業には希望が見えて来ません。それがなくとも十年以内に我町の田んぼの割合は耕作放棄地に成るそうです。急速な高齢化と人口減少にゴーストタウンが各地に出来始めるのも遠い将来ではありません。しかし、日本を活性化するには人口増。その為には絶対に地方の元氣を取り戻す事が必要だと思っています。地方の酒蔵の存続も立脚している地域の情勢が大きく左右します。インフラのコンパクト化や集約も重要で、不在地主の空き家・空地の収用が可能な法整備も切実な問題になってきました。（へ都会に出た人々の空き家・空地が活性化の阻害要因になっています。雪寄せは近所がボランティア、土地も売れるどころか家の解体費で出費になるし、長年の放棄により相続人が多くなり、成っていきつていけば行政もどんなに助かるでしょう）

働く所は必要ですから、企業誘致も大切ですが地元農業と共に健全な形の共生を模索・実現したいものです。

4月26日(土) 開封!! 雪室 氷点熟成 純米生酒 雪室タンクから

天寿 雪室氷点熟成純米生酒は、2月の「酒蔵開放」でしぼりたて純米生酒の入ったタンクをまるごと雪の中に封印し ±0℃の氷点で熟成させたお酒です。そのお酒を4月26日に雪室から開封いたします。純米生酒のとりりとした口当たりを楽しんで頂くための各種イベントをご紹介します。是非ご参加ください！

蔵 直接天寿の酒蔵に 雪室生酒を酌みに行こう

午前 10:00 ~ 矢島駅を出て右側駐車場からすぐ 雪室氷点熟成純米生酒 (看板あります) 720ml ¥1,300 (税別)

必要な本数を、お客様ご自身でピンに手詰めすることが出来ます。《空ピンは天寿で準備致します。》



店 開封当日に 雪室解禁パーティー (秋田県内)

○ご希望の会場または天寿酒造へお申込みください。

- 会場 下記参照 ●会費 前売チケット制
- 時間 18:00 ~ 20:00

《4/26 同日開催》

ホテルまさかでは、郷土芸能の上演もあり！

解禁パーティー会場	住所	電話番号	会費	定員
ホテル まさか	由利本荘市鳥海町猿倉字湯ノ沢 52	0184-58-2188	4,000 円	80 名
酒讃家(シュサンカ)	秋田市山王1丁目 6-7 淀ビル 1F	018-811-2972	5,400 円	15 名
福寿草の里 金浦温泉 学校の栖(スカ)	にかほ市大竹字硫黄谷地 31-2	0184-38-3883	4,000 円	60 名
寿司竹	由利本荘市表尾崎町 6-10	0184-22-0753	4,000 円	20 名

※会費は税込価格です。

催 列車《おぼこ号》に乗って 宴会列車(テーブル付) 雪室解禁パーティー

由利高原鉄道《おぼこ号》を解禁パーティー列車として運行いたします。列車に揺られながらの旅情あふれる酒宴をお楽しみください。●定員 40 名 ●参加費 3,900 円
●運行日時 4/26(土) 羽後本荘駅発 17:43 往復
●申込み / 詳しくは由利高原鉄道株式会社 0184-56-2736 まで



◎お申込み・お問い合わせは天寿酒造まで

天寿酒造株式会社
由利本荘市矢島町城内字八森下 117
TEL 0184-55-3165 FAX 0184-55-3167
URL http://www.tenju.co.jp
E-mail info@tenju.co.jp

